

Yahoo!カーナビで三井住友海上の「スマ保『運転力』診断」を提供

ヤフー株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

～損害保険会社のノウハウを活用し、ドライバーの安全運転を支援～

ヤフー株式会社（社長：宮坂 学、以下「Yahoo! JAPAN」）は、本日から、三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜、以下「三井住友海上」）が提供する安全運転診断アプリ「スマ保『運転力』診断」の一部機能を、無料カーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」で提供開始します。

三井住友海上とYahoo! JAPANは、今後も自動車の運転を取り巻くさまざまなリスクの軽減に取り組み、安全運転をサポートしていきます。

2015年9月に500万ダウンロードを達成した「Yahoo!カーナビ」は、VICS情報をもとにした交通規制情報や、スピードが出やすい箇所をお知らせする「スピード注意情報」の提供を通じて、ユーザーの安全な運転の支援をしています。一方、三井住友海上が提供する「スマ保『運転力』診断」アプリは、「加速」「減速」など5つの項目をもとにドライバーの運転傾向を診断・採点し安全運転を支援するアプリです。

この度、より多くの方にご自身の運転力診断を実施いただき、安全運転の支援を強化するために、三井住友海上とYahoo! JAPANは提携を結び、「スマ保『運転力』診断」アプリの一部機能を、「Yahoo!カーナビ」に搭載します。

10月～12月は例年交通事故件数が多くなり、特に12月は年間で最も事故発生件数が多い傾向にあります（※）。この時期に合わせて「Yahoo!カーナビ」では、運転力診断機能の利用を促進するキャンペーンの実施を予定しています。

また、今後、両社の診断データから得られる道路上の危険箇所・交通トラブル多発箇所等の情報を分析し「Yahoo!カーナビ」上で表示するなど、安全運転支援の一層の充実についても検討を進めていきます。

※警察庁「交通事故発生状況統計」より

▼Yahoo!カーナビを利用し、目的地に到着すると、「運転力診断の結果を見る」ボタンが表示されます。



▼途中でガイドを終了しても、一定距離走行していれば、診断結果を確認できます。



▼運転力診断機能はオフにすることも可能です。車両タイプを設定すると、より正確な診断結果が得られます。



▼運転力診断結果画面①
5つの項目の安定性スコア



▼運転力診断結果画面②
運転総合アドバイス



▼運転力診断結果画面③
5つの項目の解説



■「Yahoo!カーナビ」について：<http://promo.carnavi.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANが提供する、高品質なイラストと音声でルート案内を行う本格的な無料カーナビアプリです。渋滞や交通規制等の道路交通情報がリアルタイムに送信される情報通信システム（VICS）にも対応しているほか、アプリユーザーの走行情報“プローブ情報”を活用した渋滞情報も提供しています。2014年7月に提供を開始、2015年9月には500万ダウンロードを突破しています。

■「スマ保『運転力』診断」について：<http://www.ms-ins.com/sumaho/untent.html>

「『運転力』診断」は、「保険をてのひらに。」をコンセプトとする三井住友海上のスマートフォン向けアプリ「スマ保」の中核的な機能として、2012年8月にサービスを開始しました。運転傾向の分析・診断や走行中の事故多発地点アラート機能などで、運転前・運転中・運転後のさまざまなタイミングでドライバーの事故防止をサポートします。累計ダウンロード数は50万件（2015年9月末現在）を超え、多くのお客さまから好評をいただいています。